

ミソハギの開花

7月25日 東山植物園

ミソハギが咲いてきました。周りの緑色に赤紫色の花が映えます。



名のミソハギは、「みそぎ(禊)はぎ」を省略したものといわれています。禊は、川や海の水で体を洗い、罪や汚れをきれいに落とす行事です。ミソハギは、花穂を水に浸し、お供え物を清めるために使われます。

尾張藩士の天野信景は著書「塩尻」(1687年)に、「昔の医者はこの植物は咽の渴きを止めるのに効くとあるから、亡者たちの渴きを癒すために、この草で水をかけるようになった」と記しているそうです。